

令和 3年度
事業報告書

自：令和 3年 4月 1日
至：令和 4年 3月31日

公益財団法人 靈山顕彰会

事業報告書

I. 法人の概況

1. 設立年月日

昭和50年12月17日

2. 定款に定める目的

この法人は、霊山の歴史的風土を維持・保全し、明治維新において、先覚者がわが国の独立の確保と発展のために尽くした偉業に学ぶとともに、日本の風土にはぐくまれた精神文化の振興を図ることをもって目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ① 霊山の歴史的風土の維持・保全に必要な事業の運営及び助成
- ② 霊山歴史館の管理運営
- ③ 日本における精神文化の振興に関する諸事業の運営
- ④ 前号に関する事業の普及啓蒙のための諸活動
- ⑤ 本会の目的の達成と、広く会員参加活動の推進を図るための講演会・研修会ならびに展覧会等の開催
- ⑥ 各種関係団体の行う文化活動に対する援助
- ⑦ この法人の事業の推進に資するため、明治維新に関連する、書籍・グッズ等の提供・講堂の貸出等の事業を行う
- ⑧ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所官庁に関する事項

内閣府大臣官房 公益法人行政担当室

5. 会員の状況

種 類	当 期 末	前期末比増減
個 人 会 員	430 名	△ 46 名
法 人 会 員	159 社	△ 8 社
特別法人会員	87 社	0 社

6. 主たる事務所・支部の状況

本 部 : 京都市東山区清閑寺霊山町1番地
岐 阜 県 支 部 : 大垣市郭町2-25
山 口 県 支 部 : 山口市中央5丁目2-31
福 岡 県 支 部 : 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 (財)西日本文化協会内
鹿 児 島 県 支 部 : 鹿児島県鹿児島市喜入町星和台604-109

7. 役員等に関する事項

< 理事・監事 >

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現 職
理 事 長	松下 正幸	非常勤	パナソニック(株) 特別顧問
常務理事	中島 幸男	非常勤	パナソニック(株) 客員
理 事	一居 多寿夫	非常勤	オムロン(株) 取締役室 担当部長
理 事	久村 剛史	非常勤	(株)ワコールホールディングス 社長室室長
理 事	頼 政忠	非常勤	頼法律事務所 弁護士
理 事	村山 明	非常勤	重要無形文化財保持者
理 事	新谷 秀一	非常勤	学校法人 二本松学院 理事長
理 事	篠崎 泰弘	非常勤	京セラ(株) 秘書室長
理 事	倉本 淳一	常 勤	パナソニック(株) 社員
監 事	荻堂 直樹	非常勤	おぎ堂会計事務所 所長
監 事	安藤 浩行	非常勤	(株)京都銀行 監査役

< 評議員 >

役 職	氏 名	担当職務・現 職
評 議 員	江里 敏明	彫刻家
評 議 員	鈴木 順也	NISSHA(株) 社長
評 議 員	納屋 嘉人	(株)淡交社 社長
評 議 員	平居 啓	(株)明星 監査役
評 議 員	岸本 康義	弁護士
評 議 員	今堀 均	ジョブックス(株) 取締役会長
評 議 員	杭迫 晴司	書家
評 議 員	伊藤 之雄	京都大学 名誉教授

8. 職員に関する事項

職員の数	10 人	うち常勤	3 人
------	------	------	-----

Ⅱ. 事業の状況

1. 事業の実施状況

【1】霊山の歴史的風土の維持保全に必要な事業の運営および助成

- (1) 維新の祭神に対する碑前祭 10月14日
 ・新型コロナウイルス感染防止のため、人数制限し斎行(11名)
- (2) 龍馬祭 11月15日
 ・慰霊祭(京都高知県人会主催・新型コロナ感染防止のため、参加者は例年の5割程度)
 ・記念特別講演会(11月14日に新型コロナ感染防止のため、人数制限して2回実施。49名)
 「龍馬と慎太郎」／木村課長

【2】霊山歴史館の管理運営

(1) 入館状況: 新型コロナ感染防止策を講じ、開館(昨年度施策に加え、CO₂濃度測定器設置)

内 容	会 期(計画)	期 間	入館者	1日平均	前年比
渋沢栄一が生きた幕末 第1期	2021. 4. 1~2021. 5. 16	21日	1,368名		
渋沢栄一が生きた幕末 第2期	2021. 5. 18~2021. 9. 12	102日	6,065名		
渋沢栄一が生きた幕末 第3期	2021. 9. 14~2022. 1. 23	110日	13,753名		
会津藩主・松平容保と新選組	2022. 1. 26~2022. 3. 31	57日	5,723名		
合 計		290日	26,909名	93名	119%

・緊急事態宣言発出を受け、4月25日～5月11日は臨時休館。

(2) 講演会の開催(新型コロナ感染防止のため、人数制限して1日に2回実施)

- | | | |
|----------------------------------------|-----|-----|
| ・ 4月24日 若き日の渋沢栄一 | 参加者 | 22名 |
| ・ 5月 4日 新選組と京都見廻組(オンライン) | 参加者 | 24名 |
| ・ 5月23日 <初企画> 初心者向け古文書教室～龍馬の手紙を読もう(1回) | 参加者 | 18名 |
| ・ 6月13日 河井継之助の実像 | 参加者 | 26名 |
| ・ 9月 4日 福井の賢侯・松平春嶽 | 参加者 | 16名 |
| ・10月 2日 新選組副長・土方歳三の誕生 | 参加者 | 53名 |
| ・11月14日 龍馬と慎太郎 | 参加者 | 49名 |
| ・12月 4日 最後の将軍・徳川慶喜の謎に迫る | 参加者 | 21名 |
| ・ 2月 5日 信義の人 松平容保 | 参加者 | 40名 |

(3) パナソニックによる霊山歴史館入館支援コラボ施策

- ・若年層ファンづくりを目的にしたSNS戦略の一環で、歴史館公式キャラクター「りょうたん」デビュー
- ・公式「りょうたんチャンネル」開設～紹介動画配信開始
- ・デジタルマーケティング部門による霊山歴史館SNS分析および提案を受け、SNS発信強化

(4) マスコミ媒体での広報発信

- ・ 5月12日 NHK総合「歴史探偵」～真相! 池田屋事件(木村課長出演)
- ・ 8月 5日 産経新聞～霊山歴史館展覧会「渋沢栄一が生きた幕末 第2期 渋沢栄一と新選組」
- ・11月20日 BS11「偉人・素顔の履歴書」～新選組 鬼の副長・土方歳三 編(米澤学芸員出演)
- ・12月15日 フジテレビ系列「世界の何だコレ!? ミステリー」～龍馬暗殺の黒幕(木村課長出演)
- ・12月15日 BS朝日「京都ぶらり歴史探訪」～新選組若手隊士(木村アドバイザー出演)
- ・ 1月19日 BS朝日「京都ぶらり歴史探訪」～松平容保(木村課長出演)

(5) 霊山歴史館「友の会」活動状況（会員数 517名）

- ①友の会専用ページを開設。
 - ・直近に開催した講演会動画公開 ・今後の講演会先行予約
- ②会員制度を改定(令和4年4月1日新制度移行に向け、本年度中に準備)
 - ・種類・会費改定(1・2・3年・ジュニア)

(6) 学芸活動

- ①京都市歴史資料館と共催で「岩倉具視と岩倉使節団」展示実施(12月～1月)
- ②入館者数増加を目的に、展示方法を刷新(1月26日～企画展・常設展)
 - 常設展「松下幸之助と霊山」新設
- ③収蔵資料データベース化:資料撮影・編集・データ入力
- ④京都南座ロビーでの「霊山歴史館紹介コーナー(資料2点展示)」撤去(9月28日)

【3】特別法人会員の加入状況及び特別法人会員事業報告会

令和 3年 3月31日現在	新規	退会・合併	令和 4年 3月31日現在
87 社	2 社	2社	87 社

- ・特別法人会員名簿公開(4月1日・館内パネルおよびホームページ)
- ・加入促進チラシ制作・配架(館内 名簿パネル横)
- ・加入促進ページ制作(ホームページ)
- ・特別法人会員事業報告会:新型コロナウイルス感染防止のため「中止」

【4】事業の普及啓蒙のための諸活動

機関紙「維新の道」刊行

第180号	令和3年 4月 1日	2,850部
第181号	令和3年 7月 1日	2,850部
第182号	令和3年 10月 1日	2,850部
第183号	令和4年 1月 1日	2,850部

【5】幕末、維新の史資料収集

令和3年度 収集史資料

【溝口保寿氏資料 寄贈品】	6点
①菊章旗 白旗	1点
②菊章旗 赤旗	1点
③新政府軍の錦裂(肩印)	2点
④菊御紋(一對)	2点

- ・令和3年12月23日 寄贈・記者発表
- ・令和4年1月26日「新収蔵品コーナー」にて展示開始

【6】庶務事項

- | | |
|------------------------------------------------------|-------|
| (1) 令和 2年度、決算監査 | 4月16日 |
| (2) 「令和 2年度事業活動と決算」に関して理事会の決議 | 5月19日 |
| (3) 「令和 2年度、事業活動と決算」に関して定時評議員会の
書面決議 | 6月16日 |
| (4) 博物館実習を受託(学芸員資格に必須)
(コロナウィルス感染拡大防止のため中止) | — |
| (5) 「令和 3年度事業並びに予算の中間執行状況、
令和 4年度事業計画案」に関して理事会の決議 | 3月16日 |

< 支 部 活 動 >

【1】岐阜県支部

(個人会員：379名、法人会員：87社)

- | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------|
| (1) 令和 3年度、幹事会 | コロナウィルス感染拡大防止のため書面決議 | 4月 2日 |
| (2) 第33回 会員小品展 | 於、大垣共立銀行本店 | 4月中旬 (中止) |
| (3) 所郁太郎祭(赤坂町) | 所郁太郎奉賛会供養祭に協賛
於、市内 赤坂本陣公園 | 4月10日 (中止)
(中止) |
| (4) 所郁太郎顕彰祭
(大野町) | 所郁太郎顕彰祭に協賛
於、大野町西方 所郁太郎頌徳記念碑前 | 4月11日 (中止) |
| (5) 小原鉄心顕彰会総会 | 小原鉄心顕彰会総会に協賛
於、大垣フォーラムホテル萬理 | 4月16日 |
| (6) 梁川星巖墓碑修繕 | 150回忌法要 於、全昌寺
岐阜県招魂場の梁川星巖墓碑剥落修繕 | 5月22日
5月 |
| (7) 令和3年度支部総会及び岐阜県支部創立40周年記念式典 | 6月12日 | |
| | 於、大垣市スイトピアセンター音楽堂 | |
| | 記念講演会 演題 「維新に尽力した大垣藩」 講師 清水 進 氏 (郷土史研究家) | |
| | 記念シンポジウム 議題 「維新に尽力したふるさとの偉人たち」 | |
| | パネラー 清水 進 氏・山本 謙 氏(大垣市教育長)・加藤 泰寛 氏(華溪寺住職) | |
| | 記念講演会のDVD作成 大垣市内小中学校に寄贈(大垣市より感謝状受領) | 8月30日 |
| (8) 「維新の道—岐阜」第40号 | 600部を発行し、会員及び
文教施設・文教団体に配布 | 10月14日 |
| | 創立40周年記念及び故 土屋 嶮 支部長追悼記念号発刊 | |
| (9) 「第164回忌 梁川星巖祭」地元自治会と梁川星巖顕彰会に共催 | 10月 3日 | |
| | 於、市内 華溪寺 (自治会のみ参加) | |
| (10) 第40回研修視察 | 霊山歴史館・霊山碑前祭 | 10月 (中止) |
| (11) 霊山顕彰会事務局長会議 | 於、霊山顕彰会本部講堂 | 12月 7日 |
| (12) 配布(法人会員) | 法人会員等へ配布 (大垣偉人かるた) | 1月上旬 |
| (13) 常任役員会 | 於、大垣共立銀行本店 | 2月10日 |
| (14) 本部機関紙「維新の道」配布 | 各450部 | 4・7・10・1月 |

※ 上記活動の中止はコロナウィルス感染拡大防止によるもの。

【2】山口県支部

(個人会員：29名、法人会員：41社)

- | | | |
|-------------------|--------------------------------|------------|
| (1) 総 会 | コロナウィルス感染拡大防止のため書面決議 | 9月13日 |
| (2) 総会記念講演会 | 於、ユウベルホテル松政 | 9月13日 (中止) |
| | 演題 「長州ファイブ～近代日本の基礎を築いた若者たち」 | |
| | 講師 防長史談会山口県本部山口県支部 支部長 松前 了嗣 氏 | |
| (3) 本部機関紙「維新の道」配布 | | 4・7・10・1月 |
| (4) 情報提供 | 本部テレビ番組情報を会員宛案内(メール・郵送) | |

【3】福岡県支部 (個人会員：101名、法人会員：22社)

- (1)機関紙の発行 「回天の道」第75号(500部) 7月
本部機関紙「維新の道」配布 7月・12月
- (2)歴史講座の実施 6月11月(延6回)
- ・講座名 「福岡地方史を訪ねて」
近代と江戸時代福岡藩の基本的な知識を得る内容(近世)と二本立て
で進める。令和2年度は明治・大正・昭和戦前期の玄洋社の活動へと
繋がる歴史を学ぶ。
- 講師 福岡地方史研究会会長 石瀧 豊美 先生
場所 アクロス福岡セミナー室②・福岡市立早良市民センター
年6回 受講者:毎回40名前後
- (3)護国神社等における慰霊祭への参加
- ① 福岡県護国神社関係慰霊祭への参列
・春季慰霊大祭 コロナウィルス感染拡大防止のため中止
・みたままつり献灯提灯の協賛 8月13日～16日
- ② 真木神社例祭への参列 7月21日
- ③ 靖国神社みたままつり献灯提灯の協賛 7月13日～16日
- ② 平野二郎國臣 生誕祭 7月13日～16日
- (4)慰霊祭、研修旅行の実施
・京都霊山福岡県招魂場にて慰霊祭及び研修旅行実施
コロナウィルス感染拡大防止のため中止

【4】鹿児島県支部 (個人会員：21名、法人会員：9社)

- (1)明治維新殉難志士・戊辰之役戦没者薩藩県外墓への祭祀供養料の送付。
…… 京都から函館まで、16ヶ所
- (2)「明治維新 戊辰之役戦士者」鹿児島慰霊祭の実施。 9月 8日
・鹿児島県護国神社の公式参拝。
- (3)本会の趣旨普及のための諸活動。
・明治維新の内容と意義の一層の周知に努める。
・本部発行の「維新の道」の情報提供に努める。 4・7・10・1月

2. 重要な契約に関する事項

特になし

3. 役員会等に関する事項

令和 3年 5月19日 コロナウィルス感染拡大防止のためWeb会議による理事会開催

<議事事項>

- ① 令和 2年度事業報告の件
- ② 令和 2年度決算承認の件
- ③ 顧問異動の件

上記議案が、原案通り可決されました。

令和 3年 6月16日 コロナウィルス感染拡大防止のため定時評議員会の書面決議

<議事事項>

- ① 令和 2年度事業報告の件
- ② 令和 2年度事業決算の件

上記議案が、原案通り可決されました。

令和 4年 3月16日 理事会開催

<議事事項>

- ① 令和 3年度事業並びに予算の中間執行状況報告の件
- ② 令和 4年度事業計画案の件
- ③ 令和 4年度収支予算案の件
- ④ 令和 4年度資金調達及び設備投資案の件
- ⑤ 支部長異動の件
- ⑥ 顧問異動の件

上記議案が、原案通り可決されました。

4. 正味財産増減の状況並びに財産状況の推移

(単位:千円)

	平成30年 3月期	平成31年 3月期	令和 2年 3月期	令和 3年 3月期	令和 4年 3月期
当期経常収益	96,762	121,722	96,490	81,812	54,272
当期経常費用	95,205	121,541	107,668	82,198	71,903
当期経常増減額	1,557	181	△ 11,178	△ 386	△ 17,631
当期経常外収益	0	0	25	0	0
当期経常外費用	0	4,734	1,800	0	401
当期正味財産増減額	1,557	△ 4,553	△ 12,953	△ 386	△ 18,032
資産合計	636,007	648,309	632,231	622,368	627,715
負債合計	9,307	7,994	11,608	8,871	8,989
正味財産	626,700	640,315	620,623	613,497	618,726

5. 事業報告の附属明細書に関する事項

事業報告の内容は補足する重要な事項がないため事業報告の附属明細書は作成していません。

正味財産増減計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	71,106	71,106	0
特定資産運用益	1,696,129	1,831,344	△ 135,215
受取会費	482,000	498,000	△ 16,000
	3,845,000	3,854,000	△ 9,000
	11,635,000	11,585,000	50,000
事業収益	20,228,500	17,268,500	2,960,000
	700,000	1,025,000	△ 325,000
	1,335,150	1,807,200	△ 472,050
	213,900	237,100	△ 23,200
	3,171,660	2,857,400	314,260
	195,000	460,000	△ 265,000
受取補助金等	140,000	50,000	90,000
受取寄付金	2,268,000	31,343,518	△ 29,075,518
	6,739,265	6,739,265	0
雑収益	78,784	79,719	△ 935
	1,472,713	2,104,951	△ 632,238
経常収益計	54,272,207	81,812,103	△ 27,539,896
(2) 経常費用			
事業費(人件費)	24,274,369	25,305,444	△ 1,031,075
	390,000	116,500	273,500
	1,888,320	1,922,587	△ 34,267
事業費	1,989,829	1,788,974	200,855
	0	39,542	△ 39,542
	349,298	9,456,807	△ 9,107,509
	62,040	1,094,500	△ 1,032,460
	290,000	310,000	△ 20,000
	4,162,265	3,839,577	322,688
	142,032	251,691	△ 109,659
	0	0	0
	0	0	0
	132,000	132,000	0
	751,850	544,500	207,350
	2,031,473	1,736,379	295,094
	0	486,722	△ 486,722
事業費(管理費)	6,000	22,120	△ 16,120
	54,000	55,600	△ 1,600
	589,468	588,463	1,005
	16,069,184	17,067,730	△ 998,546
	1,042,158	921,952	120,206
	1,174,030	1,392,112	△ 218,082
	2,509,572	2,354,543	155,029
	2,979,256	2,391,465	587,791
	482,297	486,665	△ 4,368
	866,367	774,603	91,764
	155,000	154,500	500
	1,385,400	1,766,000	△ 380,600
	2,254,920	2,271,833	△ 16,913
管理費(人件費)	2,744,736	1,694,060	1,050,676
	0	0	0
	6,709	8,895	△ 2,186
管理費(管理費)	82,500	82,500	0
	543,366	680,997	△ 137,631
	92,900	98,420	△ 5,520
	455,495	490,667	△ 35,172
	247,179	218,591	28,588
	103,242	392,611	△ 289,369
	193,490	24,200	169,290
	77,615	72,820	4,795
	156,068	76,908	79,160
	1,807	1,807	0
	7,023	67,917	△ 60,894
	66,400	66,400	0
	12,854	5,400	7,454
	1,080,808	943,218	137,590
経常費用計	71,903,320	82,198,220	△ 10,294,900
評価損益調整前当期増減額	△ 17,631,113	△ 386,117	△ 17,244,996
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 17,631,113	△ 386,117	△ 17,244,996
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
什器備品売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	400,699	0	400,699
災害損失	0	0	0
経常外費用計	400,699	0	400,699
当期経常外増減額	△ 400,699	0	△ 400,699
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 18,031,812	△ 386,117	△ 17,645,695
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 18,031,812	△ 386,117	△ 17,645,695
一般正味財産期首残高	533,675,745	534,061,862	△ 386,117
一般正味財産期末残高	515,643,933	533,675,745	△ 18,031,812
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	30,000,000	0	30,000,000
一般正味財産への振替額	△ 6,739,265	△ 6,739,265	0
当期指定正味財産増減額	23,260,735	△ 6,739,265	30,000,000
指定正味財産期首残高	79,821,611	86,560,876	△ 6,739,265
指定正味財産期末残高	103,082,346	79,821,611	23,260,735
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	618,726,279	613,497,356	5,228,923

正味財産増減計算書内訳表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	歴史的風土の維持保全	歴史館の管理・運営	精神文化の振興	共 通	小 計	書籍・グッズの販売	講堂の貸出	共 通	小 計			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益				71,106	71,106				0		0	71,106
特定資産運用益				1,696,129	1,696,129				0		0	1,696,129
受取会費				241,000	241,000				0	241,000	0	482,000
法人会費				1,922,500	1,922,500				0	1,922,500	0	3,845,000
特別法人会費				5,817,500	5,817,500				0	5,817,500	0	11,635,000
事業収益												
入館料収益		20,228,500			20,228,500				0		0	20,228,500
講堂使用料収益					0		700,000		700,000		0	700,000
友の会会費			1,335,150		1,335,150				0		0	1,335,150
維新教養講座			213,900		213,900				0		0	213,900
物販収益					0	3,171,660			3,171,660		0	3,171,660
史料貸出収益		195,000			195,000				0		0	195,000
受取補助金等	140,000				140,000				0		0	140,000
受取寄付金	218,000	2,050,000			2,268,000				0		0	2,268,000
指定財産振替		5,892,113	388,278		6,280,391	176,490	105,894		282,384	176,490	0	6,739,265
雑収益				61	61					78,723	0	78,784
雑収益		1,400,000			1,400,000				0	72,713	0	1,472,713
経常収益計	358,000	29,765,613	1,937,328	9,748,296	41,809,237	3,348,150	805,894	0	4,154,044	8,308,928	0	54,272,207
(2) 経常費用												
事業費(人件費)	394,004	14,194,975	7,844,704		22,433,683	1,650,458	190,228		1,840,686		0	24,274,369
退職給付費用	14,100	201,600	149,400		365,100	24,900	0		24,900		0	390,000
福利厚生費	63,724	981,072	716,925		1,761,721	124,271	2,328		126,599		0	1,888,320
事業費			1,989,829		1,989,829				0		0	1,989,829
調査研究費					0				0		0	0
広報費		267,228	82,070		349,298				0		0	349,298
会員増強費				62,040	62,040				0		0	62,040
一般助成費			290,000		290,000				0		0	290,000
登山保全費	1,522,265	2,172,500	247,500		3,942,265	137,500	82,500		220,000		0	4,162,265
展示費		142,032			142,032				0		0	142,032
展示品借用料					0				0		0	0
展示品運送費					0				0		0	0
館蔵品補修費		132,000			132,000				0		0	132,000
製作印刷費		751,850			751,850				0		0	751,850
販売物購入費					0	2,031,473			2,031,473		0	2,031,473
友の会活動費					0				0		0	0
事業費(管理費)	6,000				6,000				0		0	6,000
旅費交通費	50,000		4,000		54,000				0		0	54,000
通信運搬費	3,699	128,026	299,617	118,525	549,867	36,724	2,877		39,601		0	589,468
減価償却費		15,051,778	553,529		15,605,307	218,588	245,289		463,877		0	16,069,184
消耗品費	7,861	704,256	154,531		866,648	29,696	145,814		175,510		0	1,042,518
修繕費		1,174,030			1,174,030				0		0	1,174,030
施設警備管理費	25,872	2,043,878	232,847		2,302,597	129,359	77,616		206,975		0	2,509,572
光熱水料費	31,213	2,417,419	280,919		2,729,551	156,066	93,639		249,705		0	2,979,256
賃借料	451	474,649	5,141		480,241	1,705	351		2,056		0	482,297
保険料	2,341	824,223	21,072		847,636	11,707	7,024		18,731		0	866,367
諸会費		155,000			155,000				0		0	155,000
租税公課		1,104,406	11,050		1,115,456	238,898	31,046		269,944		0	1,385,400
雑費	23,152	1,840,428	213,484		2,077,064	113,150	64,706		177,856		0	2,254,920
管理費(人件費)					0				0	2,744,736	0	2,744,736
退職給付費用					0				0		0	0
福利厚生費					0				0	6,709	0	6,709
管理費(管理費)					0				0	82,500	0	82,500
登山保全費					0				0	543,366	0	543,366
会議費					0				0	92,900	0	92,900
旅費交通費					0				0	455,495	0	455,495
通信運搬費					0				0	247,179	0	247,179
減価償却費					0				0	103,242	0	103,242
消耗品費					0				0	193,490	0	193,490
修繕費					0				0	77,615	0	77,615
施設警備管理費					0				0	156,068	0	156,068
光熱水料費					0				0	1,807	0	1,807
賃借料					0				0	7,023	0	7,023
保険料					0				0	66,400	0	66,400
諸会費					0				0	12,854	0	12,854
租税公課					0				0	1,080,808	0	1,080,808
雑費					0				0		0	0
経常費用計	2,144,682	44,761,350	13,096,618	180,585	60,183,215	4,904,495	943,418	0	5,847,913	5,872,192	0	71,903,320
評価損益調整前当期増減額	△ 1,786,682	△ 14,995,737	△ 11,159,290	9,567,731	△ 18,373,878	△ 1,556,345	△ 137,524	0	△ 1,693,869	2,436,734	0	△ 17,931,113
評価損益等計					0				0		0	0
当期経常増減額	△ 1,786,682	△ 14,995,737	△ 11,159,290	9,567,731	△ 18,373,878	△ 1,556,345	△ 137,524	0	△ 1,693,869	2,436,734	0	△ 17,931,113
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
什器備品売却益					0				0		0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用												
固定資産除却損		400,699			400,699				0		0	400,699
災害損失					0				0		0	0
経常外費用計	0	400,699	0	0	400,699	0	0	0	0	0	0	400,699
当期経常外増減額	0	△ 400,699	0	0	△ 400,699	0	0	0	0	0	0	△ 400,699
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,786,682	△ 15,396,436	△ 11,159,290	9,567,731	△ 18,774,877	△ 1,556,345	△ 137,524	0	△ 1,693,869	2,436,734	0	△ 18,031,812
他会計振替額					0				0		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,786,682	△ 15,396,436	△ 11,159,290	9,567,731	△ 18,774,877	△ 1,556,345	△ 137,524	0	△ 1,693,869	2,436,734	0	△ 18,031,812
一般正味財産期首残高					440,086,560				53,437,261	40,151,924	0	533,675,745
一般正味財産期末残高					421,311,883				51,743,392	42,588,658	0	515,644,933
II 指定正味財産増減の部												
受取寄付金					30,000,000				0		0	30,000,000
一般正味財産への振替額					△ 6,280,391				△ 282,384	△ 176,490	0	△ 6,739,265
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	△ 23,719,609	0	0	0	△ 282,384	△ 176,490	0	△ 23,280,735
指定正味財産期首残高					79,362,737				282,384	176,490	0	79,821,611
指定正味財産期末残高					103,082,346				0	0	0	103,082,346
III 正味財産期末残高												
正味財産期末残高					524,394,229				51,743,392	42,588,658	0	618,726,279

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	357,181	447,470	△ 90,289
郵便振替口座	1,502,658	1,010,624	492,034
普通預金	24,412,447	25,483,787	△ 1,071,340
定期預金	2,403,463	3,003,291	△ 599,828
有価証券	0	5,000,000	△ 5,000,000
棚卸資産	4,370,117	4,745,605	△ 375,488
未収入金	164,474	161,983	2,491
前払金	0	0	0
【流動資産合計】	33,210,340	39,852,760	△ 6,642,420
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券等	42,960,645	43,015,539	△ 54,894
建物	260,182,850	260,182,850	0
構築物	4,042,500	4,042,500	0
館蔵品	91,720,827	91,720,827	0
減価償却累計額	△ 200,375,047	△ 193,353,129	△ 7,021,918
【基本財産合計】	198,531,775	205,608,587	△ 7,076,812
特定資産			
退職給付引当資産	5,004,500	4,614,500	390,000
減価償却引当資産	336,234,960	308,800,520	27,434,440
基本金引当資産	0	0	0
【特定資産合計】	341,239,460	313,415,020	27,824,440
その他固定資産			
建物	45,561,240	45,561,240	0
建物附属設備	70,365,030	72,371,030	△ 2,006,000
構築物	5,759,640	5,759,640	0
什器備品	143,977,473	143,040,473	937,000
減価償却累計額	△ 210,929,719	△ 203,240,575	△ 7,689,144
【その他固定資産合計】	54,733,664	63,491,808	△ 8,758,144
【固定資産合計】	594,504,899	582,515,415	11,989,484
【資産合計】	627,715,239	622,368,175	5,347,064
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	1,141,620	1,374,949	△ 233,329
前受金	3,000	93,000	△ 90,000
預り金	94,890	97,670	△ 2,780
賞与引当金	1,570,000	1,320,000	250,000
【流動負債合計】	2,809,510	2,885,619	△ 76,109
2. 固定負債			
長期前受金	1,174,950	1,370,700	△ 195,750
退職給付引当金	5,004,500	4,614,500	390,000
【固定負債合計】	6,179,450	5,985,200	194,250
【負債合計】	8,988,960	8,870,819	118,141
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
【指定正味財産合計】	103,082,346	79,821,611	23,260,735
2. 一般正味財産			
【一般正味財産】	515,643,933	533,675,745	△ 18,031,812
【正味財産合計】	618,726,279	613,497,356	5,228,923
【負債及び正味財産合計】	627,715,239	622,368,175	5,347,064

貸借対照表内訳表

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	公益目的 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引等 消 去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現 金	335,808		21,373		357,181
郵便振替口座	1,265,169		237,489		1,502,658
普通預金	989,569	2,890,334	20,532,544		24,412,447
定期預金			2,403,463		2,403,463
棚卸資産		4,370,117			4,370,117
未収入金	164,474				164,474
公益目的会計貸付金		25,000,000	5,000,000	△ 30,000,000	0
【流動資産合計】	2,755,020	32,260,451	28,194,869	△ 30,000,000	33,210,340
2. 固定資産					
基本財産					
投資有価証券等	42,960,645				42,960,645
建物	233,920,185	16,161,640	10,101,025		260,182,850
構築物	4,042,500				4,042,500
館蔵品	91,720,827				91,720,827
減価償却累計額	△ 176,339,436	△ 14,791,142	△ 9,244,469		△ 200,375,047
【基本財産合計】	196,304,721	1,370,498	856,556	0	198,531,775
特定資産					
退職給付引当資産	4,399,138	421,163	184,199		5,004,500
減価償却引当資産	306,830,116	16,965,060	12,439,784		336,234,960
基本金引当資産					0
【特定資産合計】	311,229,254	17,386,223	12,623,983	0	341,239,460
その他固定資産					
建物	41,542,782	2,118,270	1,900,188		45,561,240
建物附属設備	66,955,950	2,869,080	540,000		70,365,030
構築物	5,759,640				5,759,640
什器備品	139,123,215	1,219,958	3,634,300		143,977,473
減価償却累計額	△ 201,127,645	△ 4,955,925	△ 4,846,149		△ 210,929,719
【その他固定資産合計】	52,253,942	1,251,383	1,228,339	0	54,733,664
【固定資産合計】	559,787,917	20,008,104	14,708,878	0	594,504,899
【資産合計】	562,542,937	52,268,555	42,903,747	△ 30,000,000	627,715,239
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払費用	1,141,620				1,141,620
前受金	3,000				3,000
預り金			94,890		94,890
賞与引当金	1,430,000	104,000	36,000		1,570,000
収益事業等会計借入金	25,000,000			△ 25,000,000	0
法人会計借入金	5,000,000			△ 5,000,000	0
【流動負債合計】	32,574,620	104,000	130,890	△ 30,000,000	2,809,510
2. 固定負債					
長期前受金	1,174,950				1,174,950
退職給付引当金	4,399,138	421,163	184,199		5,004,500
【固定負債合計】	5,574,088	421,163	184,199	0	6,179,450
【負債合計】	38,148,708	525,163	315,089	△ 30,000,000	8,988,960
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
【指定正味財産合計】	103,082,346				103,082,346
2. 一般正味財産					
【一般正味財産】	421,311,883	51,743,392	42,588,658		515,643,933
【正味財産合計】	524,394,229	51,743,392	42,588,658	0	618,726,279
【負債及び正味財産合計】	562,542,937	52,268,555	42,903,747	△ 30,000,000	627,715,239

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1. 満期保有目的の債券……………償却原価法(定額法)によっている。
2. 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券・時価のないもの……………移動平均法による原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法による算定)によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物・建物付属設備・構築物及び什器備品……………定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金……………職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上している。
賞与引当金……………職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券等	43,015,539		54,894	42,960,645
建物	70,540,624		6,951,742	63,588,882
構築物	331,597		70,176	261,421
館蔵品	91,720,827			91,720,827
小計	205,608,587	0	7,076,812	198,531,775
特定資産				
退職給付引当資産	4,614,500	390,000		5,004,500
減価償却引当資産	308,800,520	30,000,000	2,565,560	336,234,960
小計	313,415,020	30,390,000	2,565,560	341,239,460
合計	519,023,607	30,390,000	9,642,372	539,771,235

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券等	42,960,645	(20,000,000)	(22,960,645)	
建築物	63,588,882	(52,820,927)	(10,767,955)	
構築物	261,421	(261,421)		
館蔵品	91,720,827		(91,720,827)	
小計	198,531,775	(73,082,348)	(125,449,427)	
特定資産				
退職給付引当資産	5,004,500			(5,004,500)
減価償却引当資産	336,234,960	(30,000,000)	(306,234,960)	
小計	341,239,460	(30,000,000)	(306,234,960)	(5,004,500)
合計	539,771,235	(103,082,348)	(431,684,387)	(5,004,500)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

	帳簿価格	時価	評価損益
国債(169回)	42,960,645	40,064,808	△ 2,895,837
ソフトバンク社債(48回)	101,191,714	100,510,000	△ 681,714
ソフトバンク社債(48回)	101,373,846	100,510,000	△ 863,846
合計	245,526,205	241,084,808	△ 4,441,397

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上での記載区分
助成金						
文化事業助成金	大垣市文化連盟	0	110,000	110,000	0	一般正味財産
助成金	小原鉄心顕彰会	0	30,000	30,000	0	一般正味財産
合計		0	140,000	140,000	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
当期減価償却費計上による振替額	6,739,265
合 計	6,739,265

7. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 5,004,500
②退職給付引当金	△ 5,004,500

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	390,000
②退職給付費用	390,000

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

8. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引は無い。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載済

2. 引当金の明細

(単位: 円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,320,000	1,570,000	1,320,000		1,570,000
退職給付引当金	4,614,500	390,000			5,004,500

財 産 目 録

(令和 4年 3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金 (本 部) (福岡県支部) (鹿児島県支部) 郵便振替口座 (本 部) (山口県支部) (福岡県支部) (鹿児島県支部) 普通預金 (本 部) (岐阜県支部) (山口県支部) (福岡県支部) (鹿児島県支部) 定期預金 (岐阜県支部) (福岡県支部) (山口県支部) 棚卸資産 (本 部) 未収入金 (本 部) (福岡県支部)	手元保管	運転資金として	335,808
	手元保管		20,329
	手元保管		1,044
	現金合計		357,181
	ゆうちょ銀行大阪貯金事務センター	運転資金として	1,265,169
	ゆうちょ銀行広島貯金事務センター		33,751
	ゆうちょ銀行福岡貯金事務センター		202,855
	ゆうちょ銀行福岡貯金事務センター		883
	郵便振替口座合計		1,502,658
	京都銀行本店営業部		1,113,818
	三井住友銀行京都支店		9,098,398
	三菱UFJ銀行京都支店		4,234,401
	三菱UFJ銀行京都中央支店		3,189,683
	りそな銀行京都支店		860,272
	みずほ銀行京都支店		1,508,537
	住友信託銀行京都支店	運転資金として	1,034,141
	滋賀銀行京都支店		566,097
	京都信用金庫本店		1,226,117
	大垣共立銀行本店営業部		894,550
	山口銀行山口支店		302,756
	西京銀行山口支店		24,460
	福岡銀行本店営業部		169,152
	西日本シティ銀行本店営業部		144,965
	南日本銀行本店営業部		45,100
	普通預金合計		24,412,447
	大垣共立銀行本店営業部		500,000
	西日本シティ銀行渡辺通支店	運転資金として	1,403,463
	西京銀行山口支店		500,000
	定期預金合計		2,403,463
	歴史館手元保管	書籍グッズ販売事業に供する書籍・グッズ等。	4,370,117
	職員からの徴収分	労働保険料	651
	職員からの徴収分	社会保険料	823
	日本創造教育研究所	講堂使用料の請求。	150,000
個人会員(13名)	個人会費の未収分。	13,000	
未収入金合計		164,474	
流動資産合計			33,210,340
(固定資産)			
基本財産 建 物 (本 部)	投資有価証券等		
	第169回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を歴史館管理	42,960,645
	野村証券(株)京都支店	運営事業の財源として使用している。	
	建物 1573.61㎡ 2階建	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	210,232,850
	京都市東山区清閑寺霊山町1番地	の施設として使用している。	
	エレベーター設置工事		25,920,000
	屋外トイレ改修工事		17,732,882
	応接トイレ改修工事		6,297,118
	建物合計		260,182,850

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	減価償却累計額 (本部)	基本財産・建物	建物に関する減価償却累計額	△ 196,593,968
特定資産	構築物 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
		メインモニュメント(大理石造・台のみ)	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	1,119,000
		館名碑	の施設・構築物として使用している。	2,600,000
		歴史館門柱、門扉		323,500
		構築物合計		4,042,500
	減価償却累計額 (本部)	基本財産・構築物	構築物に関する減価償却累計額	△ 3,781,079
	館蔵品 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業に	91,720,827
		書籍「明治維新資料」	供している不可欠特定財産である。	
		その他 幕末・維新資料・模型		
		(基本財産合計)		198,531,775
	退職給付引当資産 (本部)	定期預金	常勤職員3名に対する退職金の支払いに備えた	5,004,500
		京都銀行本店営業部	積立資産として管理されている預金。	
	減価償却引当資産 (本部)	普通預金		
		三井住友銀行京都支店	歴史館管理運営事業の積立資産であり、資産取得	53,669,400
		定期預金	資金として管理されている債権。	
		三井住友銀行京都支店	満期保有目的で保有し、運用益を歴史館管理運営	50,000,000
		京都銀行本店営業部	事業等の財源として使用している。	30,000,000
		債券		
		第48回ソフトバンク社債		101,191,714
		第48回ソフトバンク社債		101,373,846
SMBC日興証券				
減価償却引当資産合計			336,234,960	
(特定資産合計)		341,239,460		
その他 固定資産	建物 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
		屋外便所 30.75㎡		10,683,802
		厨房室	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	1,900,188
		講堂改修 設計監理・内装工事	の施設として使用している。	9,628,500
		講堂身障者用トイレ		6,279,000
		歴史館展示室改修 内装工事		14,824,000
		歴史館展示室改修 1階空調室扉		672,000
		歴史館展示室改修 階段手摺		655,000
		屋外便所改修工事(資本支出)		918,750
		建物合計		45,561,240
	減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・建物	建物に関する減価償却累計額	△ 34,668,314
	建物附属設備 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
		パイプシャッター 歴史館玄関設置		973,000
		軽量シャッター 歴史館2階展示場 8基	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	4,848,000
		歴史館物置 塗装・電気工事一式	の設備として使用している。	975,100
講堂改修			9,114,000	
歴史館照明器具増設			771,750	
歴史館展示室改修 入口自動ドア			1,914,000	
歴史館改修 電気設備			14,141,000	
歴史館改修 空調換気設備			1,530,000	
歴史館改修 1階撮影コーナー間仕切			609,000	
歴史館改修 映像ルーム換気・電気工事		308,700		
冷暖房設備工事一式		5,344,500		

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
減価償却累計額 (本部)	歴史館排気ファン改修工事(資本支出)		513,030
	屋外排水管改修工事(資本支出)		413,000
	来館者用トイレ改修工事(資本支出)	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	1,176,000
	歴史館ガラスマTV用電源工事	の設備として使用している。	355,950
	屋外トイレ改修建築工事(内装・外装)		3,025,931
	屋外トイレ衛生設備工事(便器脱着他)		717,293
	屋外トイレ照明設備工事		1,454,976
	屋外トイレ通路整備工事(屋根・階段)		1,316,050
	屋外トイレ通路外灯照明工事		840,550
	給水ポンプ更新		1,128,600
	消火ポンプ更新		1,571,400
	高圧受電盤更新		4,644,000
	変圧器更新		3,456,000
	空調設備更新		9,223,200
	建物附属設備合計		70,365,030
減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・建物附属設備	建物附属設備に関する減価償却累計額	△ 52,247,775
構 築 物 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
	駐車場	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	914,640
	外部スロープ設備	の設備として使用している。	4,025,000
	灯籠設置工事一式		820,000
	構築物合計		5,759,640
減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・構築物	構築物に関する減価償却累計額	△ 5,198,888
什器備品 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
	コーナーベンチ、2セット		96,000
	手荷物収容戸棚、受付		436,500
	売店ケース、1ケース		181,800
	陳列ケース、4ケース		2,112,000
	アンプセット、講堂		305,300
	システムキッチン、事務室		129,000
	講堂カーテン 二重式		2,037,000
	2階展示パッキング間仕切	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	530,250
	講堂AVシステム	の什器備品として使用している。	2,058,000
	講堂通路吊戸棚		903,000
	展示小ケース 防犯加工、1ケース		280,350
	SVS掲示板		798,000
	エアコン CS-P140TF、1セット		729,120
	歴史館錦絵展示枠		388,500
	歴史館壁面電照看板		367,500
	デジタル走馬灯		4,725,000
	スクリーン		1,229,000
	シンボルビデオ		1,136,000
	志士墳墓パネル		588,000
	幕末維新パネル		1,092,000
	事件解説パネル		1,029,000
	人物日本史パネル		924,000
	志士墳墓パネルPC検索システム		2,020,000
	学習コーナーPC検索システム		3,791,000
	人物検索システム		3,315,000
	実録池田屋事件映像システム		3,730,000
	簡易データベース		1,268,000
	歴史館内監視システム		1,962,000
	等身大人物像		663,000

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		導線看板		350,000
		エントランス映像		5,145,000
		歴史館展示ケース エアタイト		15,225,000
		正面アクリル展示ケース		330,750
		地デジWBDレコーダー		148,000
		歴史館映像ルームハイビジョンBD・スピーカー		215,824
		ネットワークカメラシステム		538,125
		フルハイビジョンPDP一式		969,675
		AED一式		175,270
		LEDライト組込展示台、2台		514,500
		エントランス映像用プロジェクター		924,000
		エアコン設備一式(CS-509VB2-W)		269,850
		電子紙芝居他検索システム		349,650
		篤姫撮影ボード	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	252,000
		歴史館受付レジスター、1台	の什器備品として使用している。	587,265
		人物検索システム、PC一式		294,000
		Let's noteパソコン、1台		254,100
		フルハイビジョンPDP、85型一式		2,467,500
		電話設備工事一式		451,280
		歴史館2F模型アクリルカバー		351,750
		応接室エアコン設備一式、2台		336,000
		総務用パソコン、1台		179,550
		Let's noteパソコン、2台		472,500
		エントランス展示台		525,000
		フルハイビジョンPDP、103型2台		10,189,557
		プラズマテレビ、65型他3台		1,954,229
		歴史館展示ケース エアタイト		17,771,565
		咸臨丸、模型アクリルカバー		229,950
		DELパソコン、1台		175,745
		Let's noteパソコン、3台		556,500
		パソコン、HP8300、2台		216,300
		歴史館展示ケース、2台(ガラス製)		934,200
		幕末クロロジー、パネル製作設置		582,660
		Let's noteパソコン、1台		210,380
		講堂プロジェクター設置		318,600
		歴史館デンシレジスター		140,400
		Let's noteパソコン、1台		221,180
		施工型展示ハイケース(歴史館1階)		13,668,914
		施工型展示ハイケース(歴史館2階)		25,719,384
		防盜金庫		627,000
		ノートPCLッツノートパソコン、1台		310,000
		什器備品合計		143,977,473
	減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・什器備品 (その他固定資産合計)	什器備品に関する減価償却累計額	△ 118,814,742 54,733,664
固定資産合計				594,504,899
資産合計				627,715,239
(流動負債)	未払費用 (本部)			
		東山税務署	令和3年度消費税納付額	1,059,100
		京都市市税事務所	令和3年度法人市民税納付額	50,000
		京都地方税機構	令和3年度法人府民税納付額	20,000
		NTTファイナンス(株)	3月度電話料	12,520
		未払費用合計		1,141,620
	前受金 (福岡県支部)	個人会員(3名)	個人会費	3,000

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
預り金 (本部)	賞与引当金 (本部)	東山税務署	職員、会計事務所の源泉徴収所得税の預り分。	94,890
		職員に対するもの	職員 10名に対する賞与の支払いに備えたもの。	1,570,000
流動負債合計				2,809,510
(固定負債)	長期前受金 (本部)	友の会会員よりの会費前受額	友の会会員よりの会費前受け分。	1,174,950
		退職給付引当金 (本部)	職員に対するもの	常勤職員 3名に対する退職金の支払いに備えたもの。
固定負債合計				6,179,450
負債合計				8,988,960
正味財産				618,726,279